

SA 吹田 通信 第31号

2005年12月

発行 SA吹田事務局 〒565-0806 吹田市樫切山 21-D-808 TEL/FAX 06-6876-1659

~~ 第2回「SA吹田全員集会」 開催報告 ~~

副会長 奥谷英夫 (SA16期)

7月27日の第1回に引き続き、11月25日に第2回「SA吹田全員集会」を総合福祉会館にて開催し、31名の会員が出席しました。今回は公務ご多忙の中、吹田市の清野博子助役に「シニアの新しい生き方」と題して、約1時間30分にわたる講演を戴きました。37年間、新聞記者としてご活躍された経験と博識から話された内容のすべてが、出席者全員に感銘を与えていただいたことに感謝しております。

特に、40歳の時に「熟年のペ - ジ」を担当され、40歳からの“老いを考える”をテーマに、10年間連載された記事に関する話は、普段考える機会の少ない夫婦に関する話題だっただけに、自分を顧みて反省させられることが多く、書物からは得ることの出来ないものを得たことに感謝しています。また、私たちシニアの役割は、現在の親の世代が担えないものを、孫の世代に伝える役割を持っていること。

最近の事件を引き起こす子どもは愛された経験のない子で、愛された経験という火種が残っていれば、子どもは立ち直ることができる。親の愛はエゴイズムが入っているが、シルバ - 世代の愛は純粹である。“吹田の子ども達に愛を注いで欲しい”という言葉で、講演は終了しました。

引き続き、菰池さん、中内さんによる楽しいマジックが披露され、見事な腕前に感心させられました。マジックの後は八木さんの指導で、全員「皿まわし」の皿作りに挑戦し、全員が色塗りの皿を完成させ、箸で皿を回転させて子どもに帰った様子でした。おもちゃ作りはSA吹田通信で活動ぶりは知っていても、自分で作る経験がない会員にとっては、おもちゃ作り活動の一端を知ることができて、良かったのではと思っています。

集会の最後には、「いきいき歌体操グル - プ」の指導で、歌に合わせて全員で体操を行いました。歌はナツメロが中心で、歌に合わせて上半身、下半身、全身運動と順次行うのですが、歌と身体の動きが実に上手くできており、初心者の中でも楽しく終えることが出来ました。

全員集会の参加者が今後さらに増えれば、SA吹田の活動がより活発になることを確信することが出来た一日でした。

車イス&ブラインドウォーク体験指導に参加して

副会長 河内義明 (SA17期)

今回、吹田市立北山田小学校の4年生全員の「車イス&ブラインドウォークの体験」を指導する機会があり、そのスタッフとして参加しました。

車イスは(SA吹田)新地さんを中心にして老人大学の先輩達が指導されました。

ブラインドウォークについては(SA吹田)の小北さんと三好さんを中心として(SA吹田)の

メンバー12名が行いました。当日は午後とはいえ体育館は寒さも一段と厳しく、それでも生徒達・先生方またPTAの方々は一生懸命・熱心に取り組んでいただきました。

始める前に三好さんから「ブラインドウォーク」の目的を話され、生徒達も真剣に聞いていました。「目隠しをして歩く」ことにより、これまで情報の大部分が眼から得られ、またそれが当たり前に思っていたことが、実は目隠しするとそれが出来なくなるということ。眼の不自由な人の立場に立ち、移動を助ける（誘導・手引き・ガイド）点字ブロックの上にカバン等置かないこと 白杖（はくじょう）はアンテナの役割（使い方） 誘導のときの声かけ（安心感を与えるよう） 言ってはいけない言葉（危ない、気をつけて）など。体験前の心構えを指導されました（我々も同様に大いに勉強になりました）。

その後、小北さんの指導で二人一組になっての体験。ひとりがアイマスクをして白杖を持ち、もう一人が誘導して障害物を避けながら、指定場所のコーンを周って帰るコース。ひと通り終わると、PTAのお母さん達もご自分の児童に誘導をしてもらいながらの体験をされて、なかなか和やかな雰囲気でした。最後に全員で体育館の外に出て、廊下を通りまた体育館に入る体験。これもまた大変な体験のようでした。いつもわかっている廊下でも誘導がなければ一歩も歩けず、障害物も判らない有様。視覚障害による不自由、不便さを十分体験されたようでした。

体験学習終了後に感想を聞いてみると、一同「楽しかった」という共通の意見の後に、障害者に対する心構えもちょっとは変化したように感じられました。所期の目標は大いに達成されたように思います。それは体験している生徒達の真剣な顔を見て感じられたことです。今後もこのような体験学習の指導できる機会を継続できるように、(SA吹田)の体制作りをしなければと思います。

千里山ファミリーフェスタ

(ローカルなイベント)

安藤 為彦(SA16期)

SA吹田通信第29号で、活動予定表の11月27日に「千里山フェスティバル」が入っていて、これはなんかいな?と思われた方が多かったと思いますが、ここでも我々は、「サポート吹田16」として活動いたしました。

長年、千里山の夏の風物であった自治会主催の「夜店まつりと盆おどり」が、高齢化が進む中その準備も大変で、平成13年より中止になりましたが、住民参加の催しを「何とかならないのか」の話から、自治会員の家族全員参加型行事として、翌年から11月に「千里山ファミリーフェスタ」を開催するようになりました。

千里山会館と第一噴水を会場として、演芸・演奏・バザー・作品展示(写真・絵画・クラフトなど)・手作りおもちゃコーナーと盛沢山の内容です。

この「手作りおもちゃコーナー」は、屋外の第一噴水に陣取り、「サポート吹田16」が担当しており、今年も予定通り11月27日に、9名の会員とカップこま・クリオネ・カスターネットで店開き。急に冷え込みが厳しくなった日でしたが、50~60名の子ども達が、親や祖父母と一緒に集まってくれました。おもちゃ作りの後のゴミ片付けも、母親が手を出そうとするのを止めさせ、子ども達にさせるとキッチンと出来るという、親教育も現場で出来ました。

～「大阪府シルバーアドバイザー連絡協議会」関係の行事～

SA連絡協議会ホームページ <http://sa-renkyo.com>

SA連協の行事や大阪府下各地域の活動状況などがご覧頂けます。

シルバーアドバイザー養成講座・基礎講座（18期生）での活動事例報告が終了しました。

- ・ 南部講座 11月29日（火） 北野忠男（13期） 田中孝之（15期）
佐々木美綺子（14期）
- ・ 北部講座 12月5日（月） 北野忠男（13期） 田邊昭（15期） 二葉登代子（15期）

シルバーアドバイザー養成講座・18期生との交流会が終了しました。

- ・ 北部講座は12月12日（月）老人総合センター3階大教室で13時から始まり、教務課（片山）からの連絡事項説明の後、SA連協久保理事長のSA連協についての説明があり、各地域ごとに教室に入る。前もって提出して18期生に配布済みの「地区SA活動紹介シート」に基づいてSA吹田の全体説明を行いました（武内会長）
続いて具体的活動紹介に入り・おもちゃ作り（丹羽）・国際交流ホームステイ（服部）・おもちゃ作り（八木）・あいほうぶ吹田の喫茶支援とおもちゃ作り（奥）・特養つくもでの介護と喫茶支援（河内）・歌体操（橋本）・サポート吹田16の活動（安藤）・茨木の介護実習普及センター説明要員とドリームネット（新地）以上の方々の活動説明と18期生との質疑応答を行いました。
- ・ 南部講座の交流会は12月13日（火）に実施されました。
北部講座の18期生へのSA連協加入受付は、2月20日（月）と27日（月）に老人総合センター3階で行います。

フライングフォーラム2006 平成18年2月10日（金）・11日（土）

主催 大阪府地域福祉推進財団（フライング財団）

【場 所】梅田スカイビルタワーウエスト 1F 5F 36Fで開催

- ・ 2月10日（金）講演「改めて考えるホスピタリティ」（大阪大学教授・鷲田清一）
- ・ 2月11日（土） 部 講演「生き方上手」（聖路加国際病院理事長・日野原重明）と
部「トークショー」（「日野原先生と元気な高齢者」・司会羽川英樹）
（ ・ 部とも往復はがきでの申し込み・1月20日必着・パンフは老人センターにあり）
- ・ おもちゃ作り・歌体操の参加や介護器具企業の出展やセミナー開催

「国際交流フォーラム2005」 平成18年1月12日（木）13時～17時30分

主催 大阪府シルバーアドバイザー連絡協議会

後援 大阪府（財）大阪府地域福祉推進財団

【場 所】piaNPO（関西国際交流団体協議会）6階（地下鉄中央線大阪港駅下車）

第1部 国際交流活動事例報告

日本語学習パートナー活動を通じての国際交流（14期・吉中尚志）

日本の伝統行事を通じての国際交流活動（14期・柳川雅央）

世界の子どもたちのために（15期・田中孝之）

日本語支援について（16期・角野康一）

明日の国際交流を目指して（17期・一井謙三）

Q&A コーディネーター有田典代（関西国際交流団体協議会事務局長）

第2部 懇親会（参加費 2000 円）（予約が必要です）

このたびSA連絡協議会の主催で、SA 修了者による活動事例報告会と懇親会を行います。会員相互の情報の交換と共有を目指します。国際交流コースの修了者だけでなく国際交流に関心をお持ちの方も、SA 講座終了後の活動についての情報交換のできるよい機会です。多数の方のご参加を期待しています。

第2 回おもしろ算数教室・サポーター養成講座（基礎講座）募集

- ・ 実施期日 2月9日・23日、3月9日・23日、4月13日・27日（全6回）
- ・ 時間 午前10時30分～12時
- ・ 場所 大阪ボランティア協会（大阪市北区同心1-5-27）等
- ・ 参加費用 3000円 募集人員 30名（応募者多数の場合は抽選）
- ・ 申し込み 往復はがきにて1月13日（金）必着
- ・ 養成講座は a.基礎講座 b.発展講座 c.サポーター養成講座の3段階です。

詳細は「SA吹田」事務局 TEL/FAX 06(6876)1659（武内）へ連絡ください。

SA連協はNPO法人（特定非営利活動法人）取得を目指して「シルバーアドバイザー・ネット大阪」（仮称）として申請の準備を進めています。

- ・ 実施事業として おもちゃ作り塾事業 福祉用具普及推進事業 おもしろ算数教室事業などを予定しています。

SA吹田 活動予定表（1月～2月）					
月	日	曜	行 事		場 所
1	12	木	「やさしい日本語」北千里教室	10:00~12:00	北千里公民館
	13	金	SA吹田役員会	13:30~17:00	南千里公民館
	14	土	「おもちゃづくり市民塾」	10:00~12:00	北千里公民館
	19	木	「やさしい日本語」北千里教室	10:00~12:00	北千里公民館
	21	土	にぎやかネット	10:00~12:00	北山田小学校
	21	土	江坂大池小「サタデ-スクール」	9:30~11:30	江坂大池小学校
	21	土	「竹の子クラブ」	13:30~15:00	山田第三小学校
	21	土	イン吹田歌体操定例会練習会	10:00~12:00	総合福祉会館
	23	月	千二小「わくわくタイム（おもちゃ館）」	14:40~15:40	千里第二小学校
	25	水	「ひがさいっ子ステ-ション」	13:30~15:00	東佐井寺小学校
	29	日	親子体験講座「やさしいおもちゃ作りと謄写版体験」	10:00~12:00, 13:30~15:30	博物館講座室
2	2	木	「やさしい日本語」北千里教室	10:00~12:00	北千里公民館
	4	土	にぎやかネット	10:00~12:00	北山田小学校
	11	土	「おもちゃづくり市民塾」	10:00~12:00	北千里公民館
	13	月	千二小「わくわくタイム（おもちゃ館）」	14:40~15:40	千里第二小学校
	15	水	「ひがさいっ子ステ-ション」	13:30~15:00	東佐井寺小学校
	16	木	「やさしい日本語」北千里教室	10:00~12:00	北千里公民館
	18	土	「竹の子クラブ」	13:30~15:00	山田第三小学校
	18	土	江坂大池小「サタデ-スクール」	9:30~11:30	江坂大池小学校
	22	水	イン吹田歌体操定例会練習会	10:00~12:00	総合福祉会館

